



沃野乃学舎

白河市立五箇小学校 学校だより

No.3

令和5年4月17日(月)

発行:校長 鈴木 純子

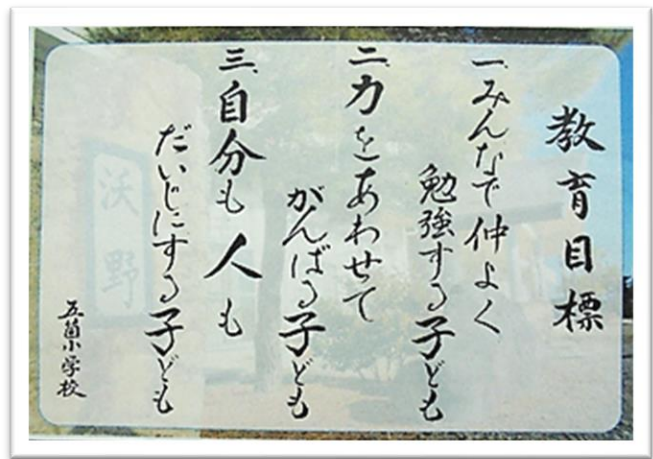
授業参観・PTA総会等参観ありがとうございました

ご多用の中、沢山の保護者の方々に授業を参観していただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。お子様の様子はいかがでしたでしょうか。

学級懇談会で担任より説明させていただきましたが、五箇小学校では「三つのちかい」を教育目標に掲げ、日々教育活動を行っております。「三つのちかい」は50年以上もの間、五箇小学校に伝わるものです。五箇小学校で学んだ保護者の皆さんも、地域の皆さんもご存じです。今でも暗唱できる方々が多くおられると聞いております。

この「三つのちかい」を教育目標にすることで、保護者の皆さんだけでなく、地域の皆さんとも同じ目標を共有して子ども達の教育にあたることができる、これが五箇小学校の強みだと考えます。

「三つのちかい」にある子どもを目指し、子ども達に寄り添い、保護者の皆さん、地域の皆さんと協力しながら安心して学べる五箇小学校をつくらせたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。



4月6日の始業式には、六年生の鈴木駿斗さんが一学期のめあてを発表しました。最高学年になり、目標とする「なりたい自分」の姿を堂々と発表することができました。

また、入学式・始業式の式場片付けの時には、気付いたことを進んで行う5年生、6年生の姿があり、五箇小学校最高学年として活動しようとする意気込みが感じられ、頼もしく、嬉しく思いました。

一学期のめあて

六年 鈴木 駿斗

ぼくの1学期のめあては、三つあります。

一つ目は六年生全員と一緒に勉強することです。

ぼくは、五年生の時に、「六年生を送る会」の会場作成を今の六年生全員としました。正直、会場作成はその日に終わらないと思っていました。けれど、たくさんの先生方がサポートしてくれて、そして今の六年生がたくさん自主的に、

「あれを準備しよう。」

「手伝うよ。」

と言ってくれました。三つのちかいにもある「みんなが仲良く勉強します」のめあてにピッタリな友達だと思います。

これからも信頼できるみんなと仲良く勉強したいなと思ったので、六年生のみんなと一緒に勉強することをめあてにしました。

二つ目は、今年度入ってくる一年生を祝う「一年生をむかえる会」を成功させることです。一年生は漢字が分からないので、漢字の上にもふりがなをふって分かりやすくしたり、積極的に話して距離を縮めたいです。様々な工夫をし、一年生と楽しくしゃべることにチャレンジしていきたいです。

三つ目は、最高学年として、下級生を引っ張っていくことです。そのためには、下級生と仲良くなり、下級生をより知らなくてはいけないと、ぼくは思います。休み時間に一緒に遊んだり、話したりすることを中心にがんばろうと思います。